

相生山緑地横断 道路開通に賛否

名古屋市 住民ら170人招く

ヒメボタルの群生地として知られる名古屋市天白区の相生山緑地（約1.23キロ）を横切る道路建設工事を巡り、名古屋市は11日、地元住民や市民団体など約170人を招き意見を聞く調査会を開いた。こうした調査は工事中断直前の2009年9月以来。継続中止か意見は割れる中、河村たかし市長は「年内に決断する」と話している。

相生山緑地は周辺道路の渋滞緩和を目的に建設が計画され、04年に工事が始まった。ところが09年に初当選

した河村市長が大規模公共工事の再検討を掲げ、10年に工事を中断。総工費約36億円の8割（約29億円分）が完成し、179基がたつがらないまま、工事は「再検討」の状態が続く。

河村市長は13年4月の市長選で「相生山は住民投票で。住民自ら高度な責任ある判断を」と公約。住民投票にこだわるがめどが立たない。一方、今年3月の市議会で「今秋までに意向調査を行う」と方針を示し、住民や相生山で活動する団体から意見を聴く今回の調

査会の開催が決まった。

11日に天白区役所で開かれた調査会では、相生山緑地建設に反対する自然保護団体など、4団体約100人がまず招かれた。出席者から「子どもたちが自然との関係を学べる貴重な場所。残して欲しい」「都市の水害で緑地にまさる軽減策はない」などと訴える声が出た。工事跡地をモニメントや緑道として生かす公園をつくる提案もあった。

続いて、早期開通を求め市民団体や地元の各種団体代表者、区政協力委員ら70人が招かれた。「学区内の事故発生が天白区内でも多い。渋滞と事故の解消のために道路開通を願う」「人命救助、災害復旧活動ができる、欠くことができない道路だ」と建設を求め声が高かった。

一方で今回、市側は参加人数を限定し、一般市民による傍聴も認めなかったため、参加者から「市民不在

で形だけの調査だ。もっと意見を広く聞く機会を設けてほしい」との意見も出た。出席した河村市長は

「納税者の皆さんに喜んでもらえる結論にしないといけない」と述べるにとどめた。（中村真理）



かおりを誇る専門店 鳩居堂製食品販売所

お香の法泉堂

名古屋市西区名駅二丁目21-12 御古野町交差点北西角
電話 (052) 571-1522 一番

名古屋本社
報道センター地域面
052-231-0965
FAX 231-0391

Eメール:
aichi-mytown@
asahi.com

県内支局
一宮 0586-71-7131
FAX 71-7130
春日井 0568-81-2233
FAX 81-2255
瀬戸 0561-82-3049
FAX 82-3414
中部空港

0569-38-1080
FAX 38-7371

豊橋 0532-52-0155

FAX 53-0661

岡崎 0564-21-3101

FAX 21-3207

豊田 0565-32-0841

FAX 32-0842

刈谷 0566-21-2617

FAX 21-2618

愛知地域情報
http://www.asahi.
com/area/aichi/

ご購入・配達には

0120-33-0843

紙面へのご質問は

052-221-0347

紙面へのご意見は

052-221-0337

広告には052-222-6031